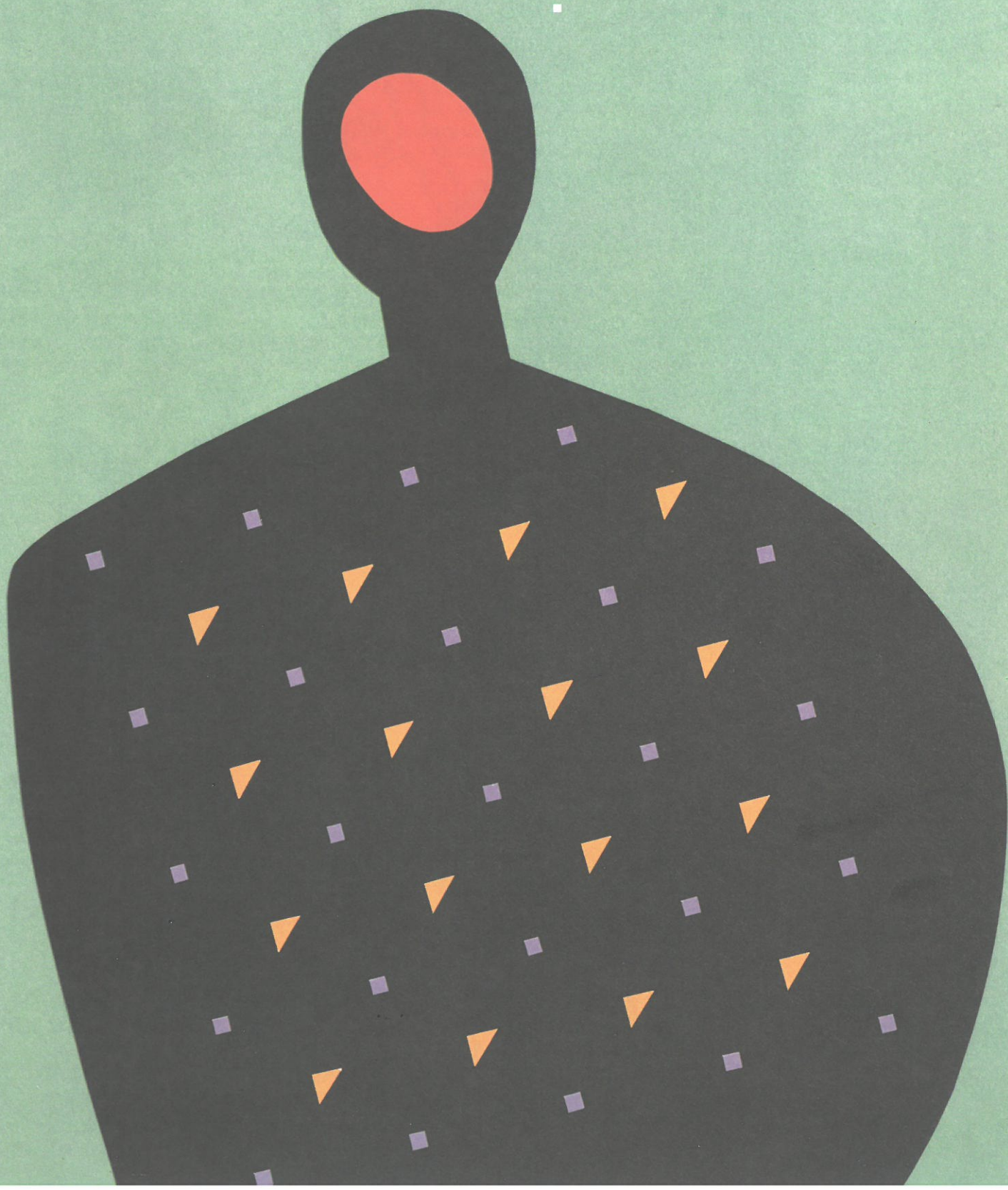


学校案内

まっすぐ、歩け！  
自分の道。



# プロフェッショナルを目指す、 僕たちの青春。 充実キャンパスライフ。

まわりは山に囲まれて、勉学するにも生活するにも、絶好の環境。それでいて福山の市街地へは自転車で約15分という近さ!

## (体育館)



広々とした体育館での体育の授業! できたばかりの学校だからサークルの姿は見えない。あなたがつくるのも、いいかもネ。



## 図書室

コンピュータや情報処理の専門書がズラリと並ぶ書庫。机の両サイドに仕切があるから、読書やレポート作成にもってこい。集中できるから卒論にもいい。

## (管理棟)



一番最初にお世話になるのがこの管理棟。学生課、庶務課、教務課等、学校運営はここでなされる。学割から就職まで、困った時にはいらっしやーい。就職相談室もあるヨ。

## (モニュメント)

科学・技術・技能をデザインしたモニュメントが立っています。

## (正門)



## (学生ホール)

早い話が学生食堂。休み時間のたまり場でもある。

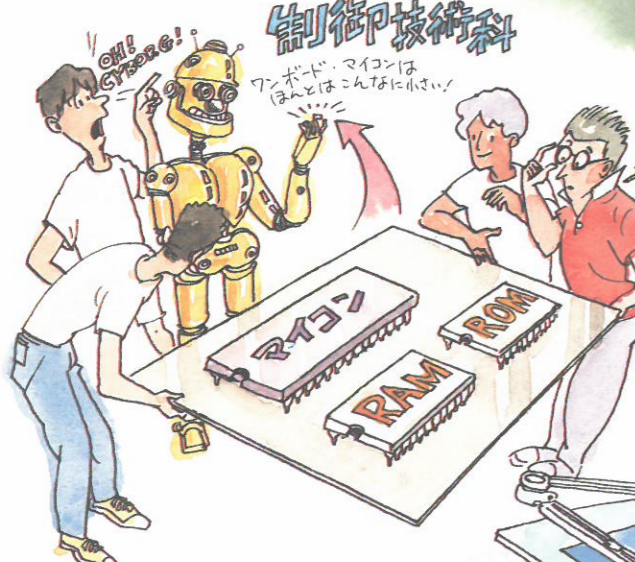
日替わり定食がなんと390円。ボリューム満点! アイスクリームや、飲み物の自動販売機もあるよ

大学から歩いて5分のところに寮があり、その手前に自動車学校がある。本校に通いながら運転免許とりに行くワスカル実践者もいる

設備・環境、先生など一流ぞろいの職訓短大。ホンキで勉強すればするほどハッピーになれるわよ!

## 機械システム系 実習棟

### 制御技術科



OH! Cyborg! ロボット、マイコンはほんとにこんなに小さい!

## 機械システム系 居住システム系

### インテリア科

作業室なんだけれどもいっけんアトリエ風。アートしたり、ダイク(?)したり、たーいへん!

## 居住システム系 実習棟

### 情報技術科

## 機械システム系 情報システム系



コンピュータ技術のハードを重点的に学ぶのが機械システム系。本に対しては重点をおくのか、情報システム系か。

### 情報技術科



### 生産技術科

NCやMCの実験装置が自慢の実習棟。光ケーブルで実験棟やCAD室と結ばれている。すごい!

吹きぬけの階段がオシャレな新しい校舎で、気持ちいい

## (一般教養棟)

少人数(約20人)授業にふさわしい、ゆったりした教室が9つ。その他CAD/CAMルームは、授業以外の時間でも自由に使える。

## (大講義室)



大教室では、各科合同の一般教養の授業が。ふだん女子学生のないクラスはソクソクドキ...

社会で役立つ  
実践技術者に  
なってください。



実践技術者（テクニシャンエンジニア）の育成。これが本短大設立の最大の狙いであります。テクニシャンエンジニアとは、職業人として技能を身に付けた技術者であり、生産上においては技術者と技能者の仕事上の橋渡しの出来る存在。人と人の円滑なコミュニケーションが図れ、技術部門から技能部門への作業伝達のギャップを埋めることが出来る技術者のことでもあります。いま技術革新の波は全産業を通じて大きな広がりを見せています。これを受けとめうる高度な知識と実践能力を兼ね備えた技術者こそ、これからの時代に必要な技術者ではないでしょうか。第2次産業にとどまらず第3次産業にも広がりを見せる技術革新のもと、知識面でハングリー精神を持ち、つねに教えられるのではなく、みずから考え、切り開いていくという姿勢に自己改革し、高度な科学技術の研究に進む人、旺盛な企業家精神を持つ人が、数多く出てきてくれることを願っています。平成元年、本短大は地域社会と有機的に結合した大学をめざして設立されました。キャンパス内には、社会ニーズと教育内容が遊離することがないよう「産業プラザ」などを設置。企業への技術情報の発信基地として、また逆に企業情報の受信基地として機能させ、地域に根ざしたコミュニティーカレッジの役割を果そうと努力しています。充実したカリキュラム。少人数制の心の通った教育など、進展する技術社会にマッチした、しかも科学的思考と実践技術を兼ね備えた人間性溢れる技術者が育つような教育環境を私たちはつくりました。ここで学ぶ日々が君たちの一生にとってかけがえない時代になるよう、志を高く持って学生生活を送ってください。君たちが誇りに出来る立派な大学を私たちはつくり、君たちの日々の努力を応援したいと思っています。

伊原千秋  
福山職業訓練短期大学校 校長  
理学博士 京都大学名誉教授

# コミュニティー カレッジを めざしています。

福山職業訓練短大が技術教育の大学として機能しているためには、先ず大学が地域社会の中での存在として市民全体から認知されることが大切であります。そのためには、地域が現有する技術を十分認識することにも企業が常に新しい成長分野に転身するための戦略にもとづく基盤技術の教育をわが短大が受けもち、地域開発を図る必要があります。このことによって地域社会と短大が真に影響し合う関係を作り、産業界の活力を生む原動力となるのです。このように活性化した地域にわが短大が広く根ざすことによって良い大学を構築することが可能になります。コミュニティーカレッジをめざす目的はここにあります。

## 産業プラザ

本校が教育的助成を通して地域の文化水準を高め、活性化を計って繁栄をもたらすための情報を提供する場であります。

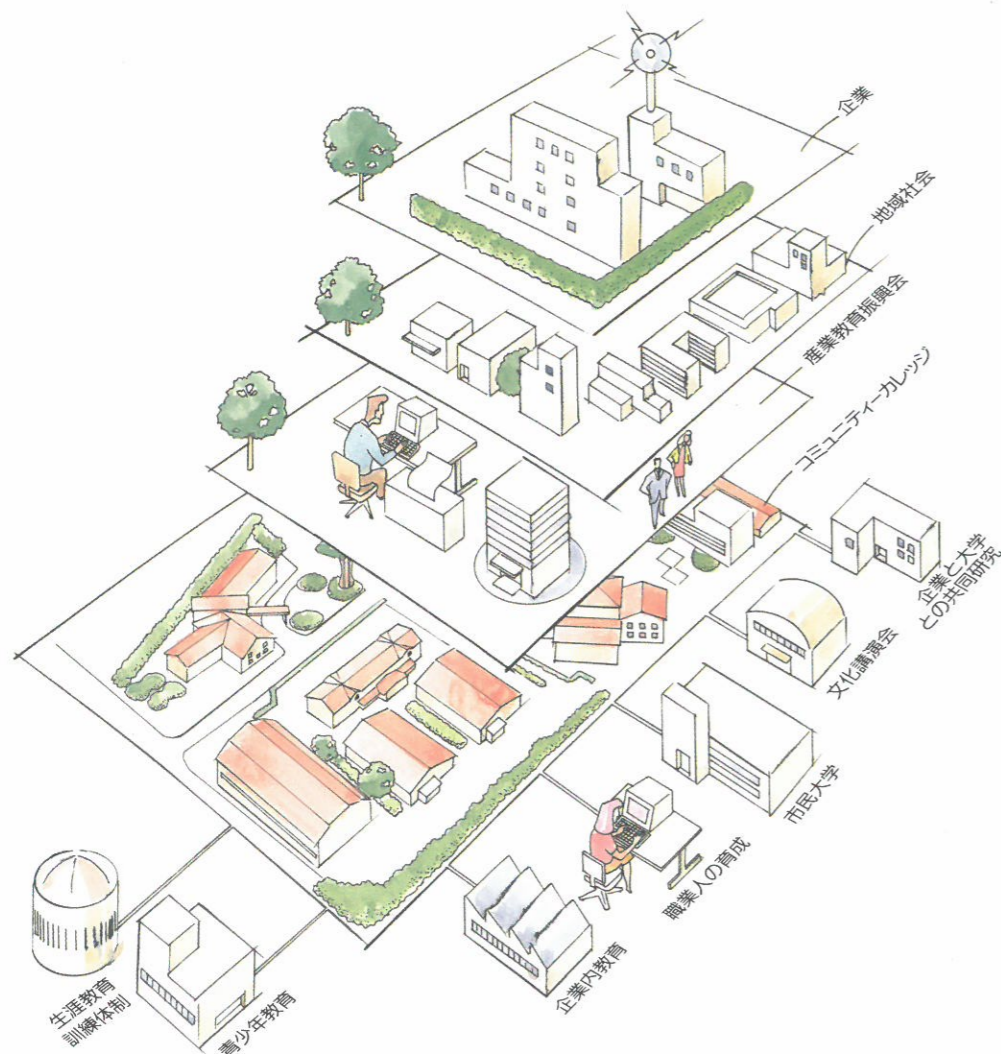
そのため企業に対して、ビデオライブラリ専門技術誌等により、技術情報の紹介とか職業に関する資料を提供します。地域の産業団体等の教育訓練に対して教育指導等を行う産業地域への教育情報の発信基地として、また、生きた技術教育と職業選択に関する情報集積基地という二面の機能を有する施設であります。

## 短大と企業との共同研究

地域の産業との技術交流を図りながら、技術上の課題や研究開発テーマに合せた共同研究等を進め、短大自らの研鑽の機会とし、併せて地域の技術レベルの向上に努めます。

## 福山産業教育振興会

「他人の繁栄を顧わずして自らの繁栄はない」という共存哲学を実践するために、大学と産業界を結ぶ組織として機能するものであります。産業界の研鑽の場として、産業技術教育の研究及び各種講習会等を通して教育的助成を図るとともに、本校の学生を地元企業へ積極的に受け入れてもらうための情報を教育内容に反映することにより就職を容易にすることができます。即ち、産業界と大学がお互いの立場と目的を理解し合って、連絡と協調を図り、産業界のレベルアップと大学の地域に対する開かれた文化的役割を果し得る土壌づくりにはなくてはならない大切な組織であります。このように機能することによって、地域の「学習企業形成」となるのであります。



# 機械システム系

SYSTEM OF MECHATRONICS

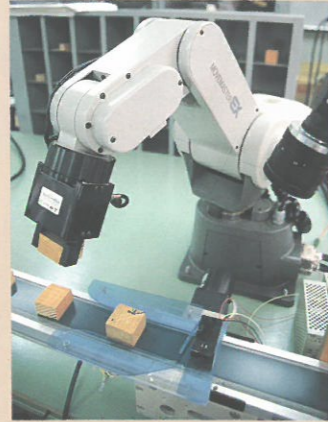
産業界のハイテク化、システム化に伴い、めまぐるしく  
移り変わる技術革新に対応できる能力及び基礎的知識・  
専門的知識を含めた幅広い知識に裏付けされた多様な能  
力を身につけた人材が求められている。また、一方で産  
業構造そのものが第2次産業から第3次産業へと変化し  
つつあり、特定分野の専門知識だけに偏らない広い視野

での一般的な解析能力や設計能力を身につけた人材も求  
められている。

機械システム系では、加工技術をメインに学ぶ生産技術  
科、機械を最適にコントロールすることを学ぶ制御技術  
科を設置し、現状に即したニーズに応えられる実践技術  
者を育成することを教育訓練目標とする。

## 制御技術科

CONTROL ENGINEERING



**新しい技術を吸収し、  
新しい制御システムを考える。**  
マイクロエレクトロニクスとコンピュータの  
急速な進歩は、機械装置にますます高度な機  
能を与えることを可能にした。コンピュータ  
で機械を操作するコンピュータ制御技術は、  
これからの機械技術の中核として機械装置等  
の高度知能化に大きな役割を果たすものと期  
待されている。  
制御技術科は、電気・電子工学、機械工学の  
基礎を身につけ、多機能ロボットに象徴され  
るようなエレクトロニクスとメカニクスが高  
度に融合したシステムを構成できるような制  
御技術を十分に修得した実践技術者（テクニ  
シャンエンジニア）を育成していく。  
今や製造の主役となったロボットは、まさに  
メカトロニクス技術のたまものであり、以下  
の6つの要素から成っている。

①頭脳 ②手足 ③目耳 ④神経 ⑤脳の中  
身 ⑥体  
メカトロニクスは、以上の要素をエレクトロ  
ニクス、コンピュータ、メカニクスで実現す  
る技術であり、以下のようなものになる。  
①頭脳…コンピュータ ②手足…アクチュエ  
ータ(モータ等) ③目耳…センサー  
④神経…インターフェイス ⑤脳の中身…ソ  
フトウェア ⑥体…メカニクス  
従って、制御技術科ではコンピュータからメ  
カニクスに至る専門学科の基礎教育を充実し、  
さらに実験・実習で理解を深め、企業のニー  
ズに合ったメカトロニクスのテクニシャンエ  
ンジニアの育成を目指している。  
実験・実習は、総授業時間の5割を占め、大  
型システムを用いたCAD/CAM装置、パ  
ソコン制御、マイコン制御、シーケンス制御  
等の設備、さらにロボット、ビル管理システ  
ム等数多くの機器を完備している。実験・実  
習に必要なコンピュータ、エレクトロニクス  
の主要測定器等は、一人一台の割合で整備し  
ている。  
コンピュータを自由に駆使し、新しい発想と  
確かな制御技術で「機械を思い通りに動かす」  
ことのできる制御技術者の育成を目指してい  
る。

### 制御技術科

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科目	
マイコンシステム設計 制御ゼミ1	マイコンシステム設計	授 業 科 目
電気学	電気学	
工業数学	工業数学	
マイコンエレクトロニクス	マイコンエレクトロニクス	
電気・電子工学実験	電気・電子工学実験	
インターフェイス実習	インターフェイス実習	
制御システム実習	制御システム実習	
マイコンシステム設計実習	マイコンシステム設計実習	
制御ゼミ2	制御ゼミ2	
電算機演習	電算機演習	

### 生産技術科

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科目	
数値制御 加工ゼミ1	数値制御	授 業 科 目
精密測定学	精密測定学	
機械加工実習	機械加工実習	
機械工学実験	機械工学実験	
機械加工実習2	機械加工実習2	
数値制御加工実習1	数値制御加工実習1	
数値制御加工実習2	数値制御加工実習2	
加工ゼミ2	加工ゼミ2	

## 生産技術科

PRODUCTION ENGINEERING



**最新鋭の設備で学ぶ。  
設計・制御から設計・加工技術。**  
現代社会の変化のなかでも、殊にその速度が  
早いのが、産業技術の世界である。現在最新  
技術とよばれているものも、10年経つと第一  
線では通用しないほど。生産技術科では、時  
代が変わっても自己変革できる技術的なパワ  
ーと、高い目的意識を持った実践技術者の育  
成を目指している。一方産業界ではいま、機  
械工学的センスと電子・電気工学的な実践能  
力の両面を合わせた技術者を求めている。  
その意味からも生産技術科では、企業人とな  
ったときに役立つよう、豊富な実験・実習を  
通じて、機械工学を中心に、制御工学、コン  
ピュータ等を習熟。自らの手によって制作、  
加工の出来る、創造力をそなえたメカトロニ  
クス技術者を育成している。  
具体的な教科内容としては「機械基礎、機械  
加工、設計・製図、計測・制御、電気・電子  
情報・生産システム」をメインテーマにし、  
それぞれの専門学科と実験・実習を関連づけ  
た教育を展開。  
機械工学の基礎科目の徹底学習。マイコン制  
御、センサおよび割り込み処理の学習。さら  
に実際にロボットを製作して行う制御プログ  
ラムの実習。またコンピュータを用いた機械  
設計や、3次元自由曲面のモデリング実習も、  
実際にCAD/CAMを操作しながら学んで



いく。加工分野では、マニュアルからNC加  
工・CAMまでの各種加工法を修得するとと  
もに、実際に基本的な制御機械・実験機器で  
加工する能力を養っている。  
これら学習、実験・実習の設備は、当校の自  
慢のひとつ。現代の最先端の機器がふんだん  
に設置してある。コンピュータもひとり一台。  
普通2/3台のCADを順番に使うような学  
校の多いなかCADシステムだけでも16台。  
実習棟・実験棟とCAD/CAMシステムを  
2本の光ケーブルで結び、設計した図面を加  
工ロボットに、またその実験データを送り返  
すなど、最新の環境も整っている。

### 機械システム系共通

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科目	
安全衛生工学	安全衛生工学	授 業 科 目
生産工学	生産工学	
人間工学	人間工学	
機械力学	機械力学	
材料力学	材料力学	
流体力学	流体力学	
熱力学	熱力学	
工業材料	工業材料	
機械加工学	機械加工学	
基礎製図	基礎製図	
機構学	機構学	
CAD/CAM概論	CAD/CAM概論	
制御工学	制御工学	
精密測定学	精密測定学	
シーケンス制御	シーケンス制御	
コンピュータ制御	コンピュータ制御	
メカトロニクス工学	メカトロニクス工学	
計測工学	計測工学	
センサ工学	センサ工学	
電気工学概論	電気工学概論	
電気・電子計測	電気・電子計測	
制御機器	制御機器	
電子工学概論	電子工学概論	
電気回路	電気回路	
電子回路	電子回路	
論理回路	論理回路	
情報工学概論	情報工学概論	
ロボット工学	ロボット工学	
基礎工学実験	基礎工学実験	
機械工学実験	機械工学実験	
機械加工実習1	機械加工実習1	
機械製図	機械製図	
CAD/CAM演習	CAD/CAM演習	
シーケンス制御実習	シーケンス制御実習	
コンピュータ制御実習	コンピュータ制御実習	
メカトロニクス実習	メカトロニクス実習	
情報処理演習	情報処理演習	
卒業研究	卒業研究	

# 情報システム系

## SYSTEM OF INFORMATION

情報システム系の学科では、企業活動に伴って発生する多くの問題を解決するための論理システムを構成する能力と、創造力を培う職業能力を開発することを教育訓練目標としている。また、学生ひとりひとりの資質を見出し、時代に対応できる柔軟性を効果的に伸ばし育てるた

めに、最初の一年は共通コースで学ぶ。その後は個人の資質と希望により、情報処理科と情報技術科の2つの科に分かれ、さらに多くの専門科目と卒業研究を専攻コースとして学べるようなカリキュラムを組んでいる。

## 情報技術科

DEPARTMENT OF COMPUTER TECHNOLOGY



**中身の濃い教育カリキュラム。ソフトウェアとハードウェア。**

今日の情報処理の分野では、ハードウェアとソフトウェアの境界線がはっきり見えないと言われるくらい、両者の関係は密接である。ゆえに今日の情報処理の世界で真に必要とされる技術者は、ハードウェアとソフトウェアを知識として十分に学んでおり、両者の限界も知っているという人材である。

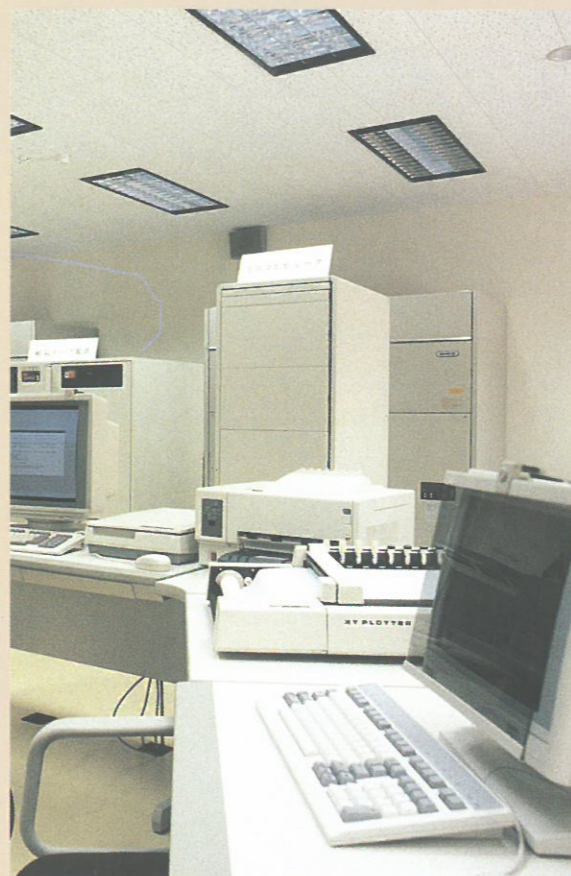
情報技術科では、ハードウェアとしての一般的なコンピュータ・システムの学習のほかに、産業界に密接した最先端の技術内容をふんだんに取り入れた教育訓練を特色としている。共通カリキュラム以外では、数学の応用としてグラフ理論・記号論理学・図形処理等の必須科目がある。ソフトウェアの分野としては、さまざまなコンピュータ言語のほかに形式言語理論を学ぶ。そしてハードウェアの分野としては、マイコンシステム設計・デジタル信号処理・計測制御工学などを多くの計測機器設備を利用して実践的ながらに学習する。また、これらのハードウェアとソフトウェアの総合的学習として、さらに専門性の高い卒業研究を行うことにより、即戦力としての、



実践技術者の養成を行っている。中身の濃いこれらのカリキュラムを通じて、コンピュータそのものを対象とし、ソフトウェア製品の設計・製造技術に関する技術・技能を教育訓練し、幅広い技術力を持った、真の実践技術者の養成という教育訓練目標を達成させる。

## 情報処理科

DEPARTMENT OF INFORMATION PROCESSING



**バランス感覚を養い、独創性のあるSEを育てる。**

今日の複雑な企業活動では、日常発生する多くの問題を解決するために情報処理技術者が必要とされている。情報処理科では、情報処理技術者として必要なカリキュラムを数多く準備し、これらの期待にそえる技術者を養成・訓練する。

すなわち、コンピュータ・システムやさまざまなコンピュータ言語を学び、またそれに続くオンラインやデータベースの実習で、情報

システムを高度に利用し、実際のデータ処理技術を教育訓練する。また、情報処理者としてありがちなソフトウェアだけに偏った知識だけでなく、最新のハードウェアについての学習・実習をもバランスよく履修する。

共通カリキュラム以外では、数学の応用として数理計画法・統計手法等を学び、ソフトウェアの分野としてはシステム設計・ソフトウェア開発技法・簡易言語またはシステム監査を学習する。ハードウェアの分野としては、共通カリキュラムで学んだ計算機工学・情報通信工学・オンラインシステム等を学ぶ。

さらに、これらに対応する実習により、講義で学んだ内容を確認することで応用に対応できるものとして、講義内容の理解と技術者としての充実を目指す。

これらの充実したカリキュラムの成果として、あらゆる場面に対応できる柔軟な思考力をそなえた即戦力としての、実践技術者の養成という教育訓練目標を達成させる。

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科学目	区分
計測制御システム実習	グラフ理論	授 業 科 目
マイコンシステム設計実習	データ構造	
デジタル信号処理実習	図形処理	
情報通信工学実習	コンピュータネットワーク	
ソフトウェア処理実習	マイコンシステム設計	
デジタル信号処理実習	マイコンシステム設計実習	
計測制御システム実習	デジタル信号処理	
	計測制御工学	
	ソフトウェア処理実習	
	情報通信工学実習	

### 情報技術科

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科学目	区分
ソフトウェア開発実習	数理計画法	授 業 科 目
簡易言語実習	統計手法	
システム設計実習	ファイル構造	
ソフトウェア開発実習	計算機システム	
簡易言語実習	オンラインシステム	
システム設計実習	システム監査	
ソフトウェア開発実習	ソフトウェア開発技法	
簡易言語実習	簡易言語	
データ処理実習	計算処理実習	
オンライン実習	データ処理実習	

### 情報処理科

専門教科目		区分
専門実験・実習科目	専門学科学目	区分
卒業研究	安全衛生工学	授 業 科 目
電子回路実習	確率・統計	
企業実習	離散数学	
	数値解析	
	オペレーティングシステム	
	データベース	
	ソフトウェア工学	
	計測制御工学	
	情報通信工学	
	デジタル工学	

### 情報システム系共通

# サポートします。企業人への道。 緑豊かな環境の中、社会に役立つ技術を学ぶ。

## ●平成3年度応募者高等学校一覧●

(広島県)安芸高校、安芸南高校、安芸府中高校、安佐北高校、広島井口高校、因島北高校、益進高校、大竹高校、尾道高校、尾道商業高校、尾道工業高校、尾道北高校、尾道東高校、可部高校、賀茂高校、神辺工業高校、神辺旭高校、近大附属福山高校、久井高校、熊野高校、倉橋高校、呉商業高校、呉昭和高校、呉宮原高校、黒瀬高校、高陽高校、高陽東高校、河内高校、呉港高校、山陽高校、至誠高校、沼南高校、自彊高校、瀬戸田高校、世羅高校、竹原高校、大門高校、戸手商業高校、日影館高校、沼田高校、県立広島工業高校、広工大附属広島高校、広工大附属工業高校、広島電機大附属高校、福山工業高校、福山葦陽高校、福山市立福山高校、福山誠之館高校、福山明王台高校、府中高校、府中東高校、松永高校、三原高校、三原工業高校、三次工業高校、三和高校、基町高校、安西高校(岡山県)鳥城高校、岡山工業高校、岡山理科大附属高校、岡山県山陽高校、笠岡高校、笠岡商業高校、笠岡工業高校、鴨方高

校、関西高校、吉備高校、倉敷工業高校、倉敷青陵高校、興譲館高校、高梁高校、児島高校、児島第一高校、西大寺高校、精研高校、総社南高校、玉野高校、玉野光南高校、水島工業高校、矢掛高校(鳥取県)八頭高校(島根県)出雲高校、松徳女学院高校、松江南高校、安来高校(山口県)安下庄高校(香川県)坂出工業高校(徳島県)貞光工業高校、城東高校、徳島市立高校(高知県)高知追手前高校、岡豊高校、高知小津高校(愛媛県)伊予高校、大洲高校、聖カタリナ女子高校、新田高校(福岡県)嘉穂工業高校、九産大附属九州高校、藤蔭高校、福岡中央高校、北筑高校、八幡工業高校(佐賀県)伊万里高校(長崎県)小浜高校、上五島高校、佐世保北高校(熊本県)鹿本高校、熊本西高校、東海大学第二高校(鹿児島県)鹿児島工業高校、川内高校、垂水高校、れいめい高校(大阪府)大阪貿易学院高校、堺市立工業高校(兵庫県)伊丹西高校、宝塚北高校(福井県)敦賀高校(石川県)高浜高校

## ●'91就職先企業一覧●

株式会社相生精機、株式会社石井表記、株式会社石崎本店、株式会社エースシステムズ、株式会社エフビック、岡本建築事務所、カイチ設計株式会社、株式会社カゴシマ船場、川村義肢株式会社、キャノンコピー販売株式会社、倉敷繊維加工株式会社、株式会社サンエー、山陽染工株式会社、山陽電気工事株式会社、三和製作株式会社、シャープ株式会社、照栄建設株式会社、新東工業株式会社、船場、大洋興業株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダイクレ、パプック日立株式会社、パプ日立工業株式会社、株式会社チクバ装飾社、常石造船株式会社、株式会社ディスコ、東芝エンジニアリング株式会社、豊田工業株式会社、土木工株式会社、ドリームベットグループ、日新技研一級建築士事務所、日東製網株式会社、日本鋼管株式会社、日本住宅パネル工業協同組合、日本電産エレクトロニクス株式会社、日立造船情報システム株式会社、広島日立商品株式会社、広島建設工業株式会社、ヒロボー電機株式会社、ヒロボー株式会社、株式会社ビーシーシー、富士通九州システムエンジニアリング株式会社、株式会社富士通岡山システムエンジニアリング株式会社、株式会社富士通中国システムエンジニアリング株式会社、株式会社富士通福山システムエンジニアリング株式会社、府中商工会議所、株式会社

古川製作所、株式会社マツダシーアンドティ、マナック株式会社、株式会社マルニファニング事業部、株式会社ミウラ、三菱電機エンジニアリング株式会社、三菱電機ビルテクノサービス株式会社、株式会社南日本情報処理センター、株式会社みろくの里、明電プラント株式会社、安田工業株式会社、山武エンジニアリング株式会社、株式会社リードエレクトロニクス、ローツェ株式会社、ローレルバンクマシン株式会社、エフ・シー・エス株式会社、株式会社日本総合メンテナンス、株式会社日立コンピュータエレクトロニクス、山武エンジニアリング

### 就学費用

■受験料 14,000円  
現金または郵便為替の方法で入学願書提出時に納入。  
■授業料 年額208,800円(現行)  
納入方法は二分割方法で前期分、後期分として扱います。  
(1期分 104,400円)

### 制度と施設

- 奨学金制度  
技能者育成資金  
向学心に燃え、学力、人物に優れた学生の就学助成制度です。特典として、卒業後は別途定められた各種試験に合格後、返還が猶予され、猶予後1年以上関連職種に従事すれば返還が免除されます。
- 貸付金額  
自宅通学者 月額30,500円(現行)  
自宅外通学者 月額36,600円(現行)
- 相談室  
学生個人に対するいろいろな問題について学生課が中心となって相談に応じます。
- 学生寮(男子のみ入室可)  
通学困難な学生には、鉄筋3階建66名が利用(1室2名)できる寮を整備しています。食費込み 月額約30,000円程度(冬期のみ暖房費別途徴収)
- 学生ホール  
学生のみみなさんが研究、討論を行ったり、学生間の交流をはかるために使用することができます。
- 図書室  
自学自習の場として、あるいは幅広く教養を身につける場として利用できます。



# 居住システム系 SYSTEM OF HABITABLE DESIGN

わたしたちの住んでいる環境は、空間や「もの」が人間の生活行為と密接に結びついて成り立っています。その関係を無視して住みよさを追求することはできません。居住システム系では、人間と空間、人間と「もの」とあるべき姿を設計・計画し、生産・施工できる知識と技術の習得を目標にしています。

## インテリア科

### DEPARTMENT OF INTERIOR DESIGN



**空間デザインの基礎から  
生産、施工、設計まで。**  
室内空間の設計や施工には、それぞれの分野の高度な知識と技術が不可欠です。しかし、価値観の多様化した現代社会では、狭い専門分野の知識と技術だけでは対応できなくなっています。家具から建築までの広い範囲にわたる知識と技術を備え、さまざまな問題をトータルな視点で捉え、解決できる人材が求められています。

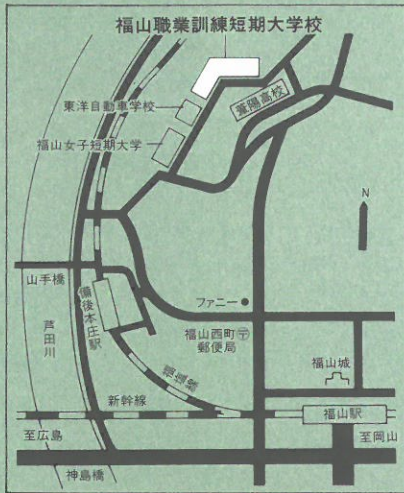
インテリア科では、室内空間の設計・施工に関する広範な知識を修得すると共に、豊富な経験を積むことによって、独創的な創造力とすぐれた問題解決能力を養うことを目的としています。  
立体構成や色彩学といった空間デザインの基礎、建築の法律や構造、人間工学、室内空間のプランニング、家具の設計と製作、製品の企画開発から販売の計画などさまざまな分野にわたって講義と実習が併設され、体験を通して学べるように配慮されています。  
実習にはCAD(コンピュータ支援設計)を取り入れ、実社会の先端技術に対応した内容になっています。  
また、専攻コースとして家具製品の高度な生産技術を修得する生産コース、内装の施工管理技術を修得する施工コース、住空間の設計から商空間のディスプレイ計画の技術までを修得する設計コースを設けており、学生ひとりひとりの個性を生かした専門性を追求できるカリキュラムになっています。

専 門 教 科 目		区 分
基礎製図 造形実習 プレゼンテーション 建築設計1 建築設計2 インテリア設計1 インテリア設計2 人間工学実験 建築材料実験1 建築施工実習1 インテリア施工実習 インテリア加工実習 製品設計製作 インテリア施工実習2 環境工学実験1 コンピュータ実習	専 門 学 科 目 建築法規 建築計画1 インテリア計画1 インテリア計画2 人間工学 販売計画 製品計画 建築構法 仕様・積算 構造力学1 建築材料1 インテリア材料 インテリア施工 インテリア加工 建築設備 環境工学1 コンピュータ基礎	安全衛生工学 生産工学 建築史 住居論 デザイン概論 色彩学 木製品概論 建築法規 建築計画1 インテリア計画1 インテリア計画2 人間工学 販売計画 製品計画 建築構法 仕様・積算 構造力学1 建築材料1 インテリア材料 インテリア施工 インテリア加工 建築設備 環境工学1 コンピュータ基礎

労働省所管・雇用促進事業団設置

# 福山職業訓練短期大学校

〒720 広島県福山市北本庄4-8-48 TEL(0849)26-2351



交通/JR(福塩線)備後本庄駅  
より徒歩15分 JR福山駅より  
タクシー10分

